

外部評価意見(区政会議委員の意見)への対応方針

【様式4】

| 番号 | 年月 | 外部評価意見 | 対応方針 | 分類 |
|----|------|---|--|----|
| 1 | 29.6 | 待機児童解消に向けた取組で、未利用地の活用の検討について海老江の水道局跡地と警察署跡地を候補地としてはどうか | ご意見いただきました両跡地につきましては、待機児童対策に係る施設用地候補地として平成29年1月31日付けで当区長より大阪市子ども青少年局長あてに報告しました。 それを受け大阪市長をトップとした「待機児童解消特別チーム」において両跡地を認可保育所用地として活用することを決定し8月7日に公表され、早期に事業者公募ができるよう、関係局とも連携しながら条件整備を努めていくこととされています。 | ① |
| 2 | 29.6 | 消防署跡地に駐輪場が設置されるが、その上に保育スペースを設けてはどうか | 旧消防署跡地につきましては、これまでに地元の皆さまよりご要望をいただいております区民センター前の駐輪場として整備するため、今年度中に工事実施することが決定されており、それに向けた設計もすでに終了していることから、ご意見いただきましたように駐輪場上層を保育スペースとして活用することができませんが、区として区庁舎内小規模保育施設の設置や市有未利用地の活用等を通じて、引き続き待機児童対策に取り組んでまいります。 | ④ |
| 3 | 29.6 | 上福島小学校は同地区の避難拠点としても活用しているが、上福島小学校の建て替え工事に伴い、その避難拠点が使えない可能性がある。代替地の検討に区役所も協力してほしい。 | 上福島小学校の工事期間中、小学校内に避難スペースを十分に確保することが困難なため、学校や地域の方のご理解を頂きながら、避難拠点について検討してまいります。 | ① |
| 4 | 29.6 | 大阪市が無償提供している防災アプリを、若い方を中心にいろいろな方に広報してはどうか。 | 広報ふくしま11月号において、防災アプリに関する紹介記事を掲載する予定です。 | ① |
| 5 | 29.6 | 電気自動車を活用した停電時の避難所の電源確保とあるが、本当に活用できるか検証をしてはどうか。 | あらゆる事態を想定した利便性を再確認するとともに、効果的な電力確保について検討してまいります。 | ② |
| 6 | 29.6 | 防災スピーカーは高層住宅では聞こえない。情報伝達手段として防災アプリに転換してはどうか。 | 広報ふくしま11月号において、災害情報を得るための方法のひとつとして、防災アプリに関する紹介記事を掲載する予定です。 | ① |
| 7 | 29.6 | フェーズドアレイシステムのような事業は大きな組織にまかせて、人と人とのつながりを基本とした防災・減災に転換してはどうか | ゲリラ豪雨に対する防災体制を構築するために、フェーズドアレイシステムの試験運用を行っている研究機関と連携し、レーダーの活用方法を検討するとともに、地域住民(モニター)へ降雨データの情報を提供するなどの運用を行い、一定の効果があったと考えています。地域防災には、人と人とのつながりによる「自助共助」が重要であり、今後も、引き続き、これを念頭に置き、取組みを進めてまいります。 | ③ |
| 8 | 29.6 | のだふじ再整備計画が進んでいるが、そのまわりに史跡があれば説明プレートをつけてはどうか。 | さらに福島区の魅力が発信できるよう、取組み等について、今後も検討してまいります | ③ |

| | | | | |
|----|------|---|--|---|
| 9 | 29.6 | 下福島公園内にのだふじの大変良いスポットがあるが、周知が不十分ではないか。また、飲食店等を巻き込んだのだふじのイベントをしてはどうか。 | 今年度は下福島公園において藤棚の再整備を行い、新たにのだふじのメインスポットを整備します。また、これにあわせて、ステージを利用したイベントや飲食店の出店など新たな展開も図り、地域でのイベントとも併せて「のだふじ巡り」をさらに盛り上げるよう、地域の方々と連携し取組みます。 | ② |
| 10 | 29.6 | 海老江の交差点で死亡事故があった。看板の設置といった対処療法的な策ではなく、歩道橋撤去を含めた抜本的な策を検討してほしい。 | 緊急的な対策として大型車両の運転手に注意喚起を促す看板の設置や自転車の飛び出しを防止するためのポストコーンの設置などを行いました。 今後、歩行者等の安全確保のための抜本的な対策としては「歩車分離式信号」の導入が有効な手段と考えております。 歩車分離方式信号の導入にあたっては、交差点の改良工事が必要となるため、今年度は設計を行い、30年度に整備したうえで、31年度に歩車分離式信号を導入する予定です。 また、32年度までに歩道橋の撤去などを行い、見通しのよい安全な交差点の整備を警察等関係各機関と調整し進めていく予定です。 | ② |

※分類

- ①当年度(29年度)において対応 ②30年度運営方針に反映または30年度に対応予定
 ③30年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可
 ⑤その他